



# 「世界に一番近い下町へ」 ～根津の観光推進プロジェクト～

団体名 **長尾ゼミナール**

商学部 国際ビジネス学科 3年  
代表者 矢代 夏規 他16名

## 実施スケジュール

平成26年6月2日～12月15日

6月2日	根津地域活動センター井原所長と面会	8月7日	根津町内会長さん、商店街会長さんに企画の草案、パンフレットの構成	10月18,19日	根津・千駄木下町まつりでブース出展及びパンフレット配付
6月3～9日	企画の草案、パンフレットの構成	8月17日	根津夏季レクチャーに参加	10月27日	パンフレット改訂版の考案、観光プロモーションビデオの考案
6月13日	日本語学校と企画についての話し合い	9月1日	根津観光打ち合わせ	11月14日	観光プロモーションビデオの完成
6月16日	井原所長と企画についての話し合い	9月5日	日本語学校の学生と根津観光、根津商店街取材	11月20日	パンフレット改訂版の完成
6月16日	日本語学校にパンフレットの作成、根津観光についての説明	9月15日	根津例大祭の打ち合わせ、根津商店街取材	12月2日	活動報告会についての話し合い
6月23日	井原所長と企画についての話し合い、現地調査の内容確認	9月20・21日	根津例大祭に参加	12月5日	活動報告会についての話し合いと準備
6月25日	日本語学校の生徒にパンフレットに掲載したい情報のアンケートの実施	10月1日	Facebookページ作成	12月15日	根津地域活動センターで活動報告会
7月14・21日	根津現地調査(場所とお店)	10月13日	根津・千駄木下町まつりの企画書提出、打ち合わせ	12月18日	日本語学校で活動報告会
7月28日	日本語学校とのパンフレット原案作成	10月15日	パンフレット完成		
8月4日	根津現地調査(観光ルート)(三回目)				

## 実施内容・成果

私達の活動は6月2日から本格的にスタートしました。昨年度からお世話になっている根津地域活動センターの井原所長にご挨拶に行き、今年も引き続き根津地域で活動をさせていただけることになりました。

私達が企画したプロジェクトは、外国人向けのパンフレットの作成および配布をし、その内容をFacebook・YouTubeといったSNSによって世界に日本の情緒ある下町風景が残る「根津観光」について発信することです。根津には外国人向けのパンフレットは今までになかったため、私達の企画を快く受け入れてもらうことができました。

次に昨年からお世話になっている日本語学校の庄野さんを訪ね、今年も私達の企画に協力していただけることとなりました。外国人目線を取り入れたパンフレットを作成するためには、まず日本語学校の生徒のみなさんに直接根津に足を運んでほしいと考え、生徒のみなさんと根津観光をしたいと提案したところ、課外授業の一環として参加したいと承諾をいただきました。約100人の生徒のみなさんに下町についてのイメージやパンフレットに掲載したい情報についてのアンケートに協力してもらいました。

根津観光を成功させるために、「場所」「お店」「観光ルート」を3日間に分け現地調査しました。下町の素晴らしさを伝えることができるよう、紹介したい場所や店をあらかじめリサーチ致し、当日は約100人の参加を見込んでいるので、混雑を防ぐためにグループに分け、観光ルートをローテーションで回るようにしました。

8月には根津町内会長さん、商店街会長さんに企画のプレゼンテーションを行い、私達の根津での活動に承認していただきました。子供向けのイベントである根津夏季レクチャーでは運営に参加してもらい根津地域の方との交流を深めました。

9月に実施した根津観光では、約100人の日本語学校の生徒のみなさんに参加してもらい



根津・千駄木下町まつりで「拓殖大学 長尾ゼミ」としてブースを出展させていただきました



パンフレット制作のための根津観光で日本語学校の学生に根津の文化を説明している様子

ました。当日は3班に分かれて観光をし、パンフレットに掲載したい場所やお店を許可を頂いた上で撮影しました。また、生徒のみなさんにも観光している様子として協力してもらいました。根津例大祭では2日間に渡りお神輿を担ぎ、その様子も観光プロモーションとして発信するために撮影しました。根津地域の皆さんは温かく迎えて下さり、私達の活動を応援してくれました。

10月にパンフレットが完成しました。根津の一大イベントである根津・千駄木下町まつりで拓殖大学長尾ゼミナールとしてブース出展をし、英語・中国語・日本語の3カ国語、合わせて500部すべてを配布することに成功しました。下町まつりが終わってからパンフレットをより良いものにするために印刷会社を変更し、紙



外国人観光客に制作したパンフレットを配る様子

質、画像も変え改訂版を作りました。外国の方に手にしてもらいたかったため、英語版を1000部増刷し、外国人観光客向けに商店街の店頭においていただけることになりました。パンフレットの改訂と同時進行で根津夏季レクチャー、根津例大祭、根津・千駄木下町まつりの様子をまとめた観光プロモーションビデオを作成しました。Facebookページも新たに開設し、Youtubeで世界に向けて発信する準備を整えました。また、URLのリンクやシェア、パンフレットの裏面にQRコードを載せるなど、より多くの人々に見てもらえるような工夫を凝らしました。

12月に井原所長、商店街会長、日本語学校に活動報告会を実施しました。この活動は今年度で終わるのではなく、根津地域活動センター、和円教育学院の皆さんの協力を得て、2020年の東京五輪に向けて、今後も活動を継続して行くこととなっています。



実際に制作した根津観光パンフレット

### NEZU TIMES

<http://www.facebook.com/nm080801gakuchare>

## 反省点など

活動を終えた今、企画の成功と共に多くの学びを得ることができました。「計画」と「活動」の2つの側面から、これまでの振り返りをしたいと思います。

まずはじめに「計画」について、大きなイベントの変更や、予定していた活動の時期の変更はなく、また奨励金の管理も不備なく、計画通りにすすめることが出来ました。企画を立ち上げた際に協力を求めた、「文京区役所」、「日本語学校」、「商店街」。これら3つの団体への交渉には、日程調整が難航することもありましたが、関係団体ごとに連絡や訪問をする担当を設けたことで、当初予定していた通りに計画をすすめることが出来ました。

「活動」に関しては、社会人との交渉経験が浅いなりに、試行錯誤しながら進めました。文京区役所の職員の方に、「外国人観光客」「根津の商店街」「文京区」それぞれが抱える問題、異なるニーズを把握するためのヒアリングが甘いとの指摘をいただきました。そこで、改めて日本語学校の外国人学生に、日本の観光パンフレットに何が必要かの聞き取り調査や、商店街に外国人観光客への対応の現状や不安な点のヒアリングを実施しました。これらの活動は異文化コミュニケーションを学んでいる私たちにとって、貴重な体験となりました。

## 収支報告

支出総額		100,033円	奨励金		100,000円
内訳					
項目	個数	小計			
交通費	パンフレット作成のための根津観光に参加	根津駅まで	約100名	10,000円	
購入費	根津観光協力者飲食費			4,625円	
	パンフレット印刷代	B5サイズ 500部		19,440円	
	パンフレット印刷代	B5サイズ 1,000部		42,660円	
	パンフレット印刷代振込手数料			432円	
	下見食費代			880円	
謝礼費	根津・千駄木下町祭り協賛金			5,000円	
	企画協力の謝礼として粗品購入			8,640円	
事務用品	プリンターインク代			6,650円	
	用紙代			518円	
	色ペン			216円	
	ボールペン			216円	
	アートフレーム			108円	
	イーゼル			108円	
	ダルマピンクリアカラー			108円	
	ミニイーゼル			216円	
	コルクボード			216円	
				合計	100,033円

## ホームページ掲載

- 実施企画書▶ [http://gakuchalle.jp/2014/n07\\_kikakusyo.html](http://gakuchalle.jp/2014/n07_kikakusyo.html)
- 10月中旬報告▶ [http://gakuchalle.jp/2014/n09\\_centerreport.html](http://gakuchalle.jp/2014/n09_centerreport.html)
- 学チャレレポート▶ [http://gakuchalle.jp/2014/n08\\_gakuchallereport.html](http://gakuchalle.jp/2014/n08_gakuchallereport.html)